



「☆きらりクラブ☆」が変わりました!!



きらりでは5年ほど前から余暇活動の一環として、子どもたちの興味・関心を引き出し、一人一人が充実した時間を過ごすことができる事を目的に、クラブ活動(通称:きらりクラブ)を取り入れました。

クラブ担当者にて「運動系」「制作系」の二つのクラブ内容を毎月検討し、子どもたちの意見も反映しながら進めており、今では子どもたちからも、「来月はどんなクラブするの?」「いつでもいいからこんなクラブしたい」と、すっかり「クラブ活動」が定着し、職員に意見する場面が日常的に見られるようになってきました。



そんなクラブ活動も今年度より大きく変更した点があります。
昨年度までは全事業所同一の活動内容で取り組んでいましたが、より個々の児童のストレングスや興味の幅を活かした活動内容を企画したいという職員側からの提案があり、この4月より事業所それぞれ

でクラブ内容を企画し、進めていく運びとなりました。

今回は今年度進めてきたクラブ活動の中から、特に児童から好評で、事業所の特色が出ているクラブ活動の場面を一つ紹介したいと思います。



【アクセサリクラブ】

紙粘土を準備し、アクセサリで彩られたフォトフレーム作りを行いました。

紙粘土で写真を入れるスペースを空けながら、四角い土台を作っていきます。

紙粘土はみんな何度も触れている経験があるため、粘土の感触を楽しみながら、まるめてはうすく伸ばしていき…の工程を繰り返し、もちろん職員もサポートしましたが、中には一人でも上手にフレームを作り上げることが出来た児童もいました。

やっとこさフレームが完成したら、次はみんなお待ちかねの飾り付けの時間です!

2026年6月

目の前に置かれた様々な色や形をしたビーズの中から好きな物を選択し、粘土のフレームにはめ込んでいくのですが、きらきらしたビーズをじっと見つめては、おもわず宝物を見つけたような感覚になっているかのように、微笑ましい表情を見せてくれました。

そうしてその子それぞれのオリジナリティー溢れる作品が仕上がっていき、最後に事業所で用意していた、一人一人の「キラ☆キラ」した場面の写真を入れて完成しました。



今回は卒の関係上一つのクラブ活動のみの紹介になってしまいましたが、また別の機会に他の事業所のクラブ活動で、児童が生き生きと主体的に活躍している場面をご紹介したいと思いますので、ご期待ください!!